

第 70 回鳥取県春季総合バドミントン選手権大会
兼 第 66 回中国地区総合バドミントン選手権大会鳥取県予選会

- 1 主催・主管 鳥取県バドミントン協会
- 2 共 催 境港市バドミントン協会
- 3 期 日 令和 5 年 5 月 7 日 (日) 午前 9 時 15 分開会式 午前 9 時 30 分競技開始
- 4 会 場 米子産業体育館 米子市東福原 8-27-1 ☎(0859) 35-0611
- 5 種別・種目 男女別個人戦 単・複
- 6 競技規則 令和 5 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 7 競技方法 トーナメント戦。3 位決定戦は行わない。
- 8 使用器具 (1) (公財)日本バドミントン協会検定審査合格用具を使用する。
 (2) 大会使用球は、令和 5 年度(公財)日本バドミントン協会第 1 種検定合格球、ニューオフィシャル(ヨネックス)を大会事務局が一括準備する。参加選手は、このシャトルを大会事務局より購入し、試合の都度互いに持ち寄るものとする。
- 9 参加資格 (1) 令和 5 年度鳥取県バドミントン協会に登録を完了した者。ただし、中国地区総合大会出場者は令和 5 年度(公財)日本バドミントン協会登録者とする。
 (2) 各地区の予選会を通過した者で、出場数は次のとおりとする。

区 分		東 部	中 部	西 部	合 計
男 子	単	10	8	14	32
	複	10	8	14	32
女 子	単	10	8	14	32
	複	10	8	14	32

- (3) 前年度本大会において、各種目とも 4 位までの選手の推薦出場を認める。ただし、複の場合は同一ペアであること。
- (4) 複のペアが同一地区でない場合には、どちらか一方の選手の地区予選の出場を認める。ただし、単については他地区予選会への参加はできない。
- (5) 鳥取県出身者で鳥取県外の大学・短大在学中の者については、在学先都道府県協会登録者に限り出身地区での出場を認める。
- (6) 地区予選会への参加は 1 回限りとする。
- 10 組 合 せ レフェリー(競技役員長)、デピュティレフェリー(競技審判部長)、及び事業本部が行う。
- 11 参 加 料 (1) 一般・大学 1 人 1 種目 1,300 円 (2) 高 校 1 人 1 種目 1,000 円
 (3) 中 学 生 1 人 1 種目 800 円 (4) 小 学 生 1 人 1 種目 800 円
 大会当日納入のこと
- 12 大会事務局締切日 令和 5 年 4 月 18 日 (火) 必着のこと。
- 13 申 込 方 法 所定の申込書により、地区予選会の事務局が大会事務局に提出すること。
- 14 大会事務局 〒683-0003 米子市皆生 3-2-17 佐田 貴重 ☎(0859) 35-7645
- 15 表 彰 (1) 男女単・複の優勝者に優勝杯を授与する。(持ち回り)
 (2) 男女単・複の入賞者(1 位～3 位) に表彰状を授与する。
- 16 選 手 選 考 (1) 男女別単・複 16 位以内の入賞者には、第 66 回中国地区総合選手権大会の出場権を与える。ただし、権利者が出場を辞退する場合は、大会ランキング(3 位のうち 1 位の敗者を 3 位、2 位の敗者を 4 位とし、5 位以下も同様に上位の敗者を上位とする)により出場権を与える。参加料を振込み、写しを申込書に添付の上 令和 5 年 5 月 26 日(金)までに申し込みすること。詳細はプログラムを参照してください。
 (2) 男女別単・複 8 位以内の入賞者には、特別国体県予選会の出場権を与える。
- 17 備 考 (1) この大会に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
 (2) 競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上着背面中央にチーム名(ク

ラブ名)・選手名を単一色で明瞭な文字で表示すること。文字列各行の大きさは、高さ 6～10 cm 幅 30 cm以内とする。表示のない選手は失格とする。県協会の規程に準拠したゼッケンを使用してもよい。ゼッケンを使用する場合は4隅を留めること。

(例)

チーム名
選手名

- (3) 病気や事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。怪我などの場合はできうる範囲での応急処置はするが、その後は各自が責任を持つこと。
 - (4) 前年度の優勝者は、大会当日責任をもって優勝杯を返還すること。
 - (5) 中国大会出場選手で委嘱状の必要な人は、県協会 HP 掲載の委嘱状申請書でレフェリー(競技役員長)または大会事務局に申請すること。
 - (6) 本大会は、新型コロナウイルス感染症対策として、「鳥取県バドミントン協会競技大会等実施にあたってのガイドライン」に基づき実施します。また、本大会出場選手、スタッフ及び大会関係者は、健康チェックシートに必要事項を記載の上、提出してください。(ガイドラインは、協会HPを参照、様式はHPよりダウンロードしてください。)
- (1) 主審 初回戦は本部が指名した選手、2回戦以降は敗者審判で行う。
 - (2) サービスジャッジ 原則として配置しません。
 - (3) 線審 試合の都度、出場選手が線審1名連れてくること。

20 審判関係